

日本生物環境工学会2014年東京大会
公開シンポジウム



環境変動下における 食料生産と生物環境工学

日時 2014年9月10日(水) 15:00 ~ 18:00

場所 明治大学駿河台キャンパス リバティホール(東京都千代田区神田駿河台1-1)
(JR中央線・総武線, 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩3分/東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」
より徒歩5分/都営地下鉄三田線, 新宿線, 東京メトロ半蔵門線「神保町駅」より徒歩5分)

参加費 無料

<プログラム>

司会:池田 敬(日本生物環境工学会理事, 明治大学准教授)

15:00 ~

1. ICT活用によるスマート施設園芸・植物工場の構築
星 岳彦(日本生物環境工学会理事, 近畿大学教授)

2. アグリロボット

門田 充司(日本生物環境工学会理事, バイオロボティックスワーキンググループ主査, 岡山大学教授)

15:50 ~ 16:00 休憩

16:00 ~

3. 明治大学黒川農場の「植物工場」
岡部 勝美(明治大学特任教授)



4. 環境変動下における作物生産と生物環境工学
今井 勝(日本生物環境工学会顧問, 明治大学教授)

5. 環境変動下における果樹生産と生物環境工学
岩崎 直人(日本生物環境工学会理事, 明治大学教授)



17:25 ~ 17:55

総合討論「植物学(作物, 園芸)から見た環境調節と, 今後の植物工場(特にロボット化)への期待」
橋本 康(日本生物環境工学会名誉会長, 日本学術会議連携会員, 愛媛大学名誉教授)

17:55 ~ 18:00 閉会の挨拶

野口 伸(日本生物環境工学会会長, 日本学術会議会員, 北海道大学教授)